

5 あなたにお子様がいとしたら、国際バカロレア認定校に入学させたいと思いますか

〈なぜ、そう思うのか理由をお聞かせください〉

●思う

- ・ 2人子どもがいます。今年はずじめて、家族で親せきがいるオーストラリアへ行き、いろんなオーストラリアの社会制度を学び、その中にバカロレア・IBを知り、今回、とても参考になりました。
- ・ 募集定員が60名と、狭き門ですが入試には進学塾での学習が必要なのでしょうか。
- ・ 新たな取り組みにかけるエネルギーはとても大きな物だと思えます。その中で学べるチャンスを逃すのはもったいないと思っています。
- ・ 子供と共に説明会に来ていたが、子供も関心があるみたいで入りたいと言っていた。
- ・ 社会に出るまでに、コミュニケーション力・人間力を高めさせることが我が子にとって一番だと思っていたのでぜひ教育を受けさせたいと思いました。
- ・ 国際バカロレア教育が受けられる。
- ・ 夢がある。
- ・ 入学はさせたいと思うし、塾関係の人間としても教育理念等の部分で多くの生徒にもすすめていきたいと思ったが、小学生が中学受験をして入学する部分で、どういった入試になるのか、何を基準に可否を判断するのか、もっと明確な情報があればよかったと思う。
- ・ 今、息子が小学3年生で、親として本人にとってどう進んでいくのが最適なのか悩んでいました。少し道が広がった気がしています。小学校あと3年で親子で考えていきたいと思えます。
- ・ 英語で世の中を考える力も!!というところで、英語も学べるし世の中を考える力も学べるのでいいと思えます。
- ・ 中学受験は必ずさせたいが貴校では定員が少なすぎるので失敗するのが怖い。
- ・ 子供たちが自分らしい生き方をよりよい形につくっていけるのはとても良いと思う。
- ・ 制服のことなども知りたいです。偏差値はどれくらいなのか。
- ・ おもしろそうだったから。
- ・ コミュニケーション能力、異文化を受容する力、論理的思考力、等 グローバルな人間になってほしいと思う。
- ・ 探究型の授業、学習は必要だと思うからです。
- ・ 期待を大いにします！
- ・ 狭き門なので定員を増やしてほしいです。
- ・ 社会人になってから必要な事が中・高から身につけられるのはとても良い事だと感じました。子供は強く入学を望んでいるので、がんばってもらいたいと思いました。
- ・ 本当に実現できたら素晴らしいと思えます。
- ・ 入学定員が少ない。
- ・ 今日の説明を聞き、わが子にもぜひバカロレア教育で学んで欲しいと思いました。子どもにも今日、教えてもらった事を伝えたいと思えます。
- ・ 高知市近郊で住まいがあればいいが、通学は不可。早く郡部の市町村での整備してもらいたい。ただし、IBの理念や教育方法が分かっていない、指導に慣れていない現在の中学や高校の教員が名前だけ変ったIB校の教員となるなら不用だと思う。
- ・ 田舎の子供ですので、親が尻込みしてもしまいますが、本人が希望すれば是非学んでもらいたい。
- ・ 国際感覚を身に付けた子どもの育成は不可欠であると思えます。
- ・ こんなに多くの人に関心を持っているのに60人の定員は少ない。
- ・ この国際中学校に入学することができたら、将来、いい仕事につけるからいいか。
- ・ 生涯学び続ける、共調、自主、自律に共感するため。
- ・ 英語を勉強するだけでなく、英語で勉強し、人間の幅を拓け、人々とコミュニケーションをとれるに教育ということに共感を得た。
- ・ 将来にむけて変化する社会で生きていく中で、10代のうちから意識して自分の進路などを考えながら学習ができるのでよいと思う。
- ・ 定員が少ないので実際、入学できるかはわからないが、入学希望が叶うよう、家庭で準備していきたい。
- ・ 今の子供に欠けている教育をしてもらえから入学させたい。
- ・ 倍率などできるだけ公表してほしい。
- ・ 募集人数を増やしてほしいです。

5 あなたにお子様がいとしたら、国際バカロレア認定校に入学させたいと思いますか

〈なぜ、そう思うのか理由をお聞かせください〉

- ・ 本人の自主性、やる気を導いて(上手く)潜在能力の才能性を伸ばしていけそうなのでかなり期待大です。
- ・ 子供の将来が開けるように感じました。
- ・ 英語ばかりの教育ではないかと思っていましたが、そうではないとわかりました。南中も検討していましたが、親の私の意見では国際中に進んでバランスのよい教育を受けさせたいと思いました。
- ・ これから先、生きていくうえで人間性やそれと同時に学力も向上していくというのが良いと思う。学校で勉強ができる事がすべてではなく生きていく上ではその他の力も大切だから。この教育方針は良いと思う。
- ・ 大変思いますが、現状的に現在の我が子にはなかなか難しそうです。
- ・ 息子は化学物質過敏症だ。改築、新築、万人にやさしい建材、床上にたまるVOCの排出換気扇設置をぜひ要望したい。
- ・ 幡多地区にも興味を持つ親御さんがたくさんいらっしゃいます。ぜひ開講していただきたいです。
- ・ 自分の考えをまとめたり発言できる力を身につけてもらいたいと考えているから。
- ・ 中学入試の日は私立と同じ日ですか？できれば別の日にしてほしい。
中学の入試の内容、レベルがわからないのでどのレベルでの可否になるのか不安でもある。知りたい。
- ・ 現在、5才なのですが、いずれは入学し、本人が納得いく日々を送ってもらいたいと思っている母です。
入試まで母も一緒に⑩の人間を目指します。
- ・ 英語は絶対必要と思う。
- ・ 来年受験なのですが、もう受けると言っています。
- ・ これからの未来もあるので入学してみたい。
- ・ 世界へ発信できる力＝真の教育力を活かせるプログラムに期待し、従来のつめこみ方ではない学校教育、人間の持てる力を最大限にのばせる教育環境を整備していただくことに感謝です。より多くの子供達に与えたい教育です。
- ・ 英語の学力を上げたいから。
- ・ 社会適応に必要なスキルが身につく。Input→output→共有→実行→振りかえる等の行動習慣がみつく。
主体性の構築・養う。
- ・ 現在、小5生の娘がいますが、タイミング良く、理想の中学校が開設されることを親子で嬉しく思っております。
- ・ 今回の講演・説明を聞いて、入学させたいと思いました。
- ・ アクティブラーニング、探究する学習方法に大変期待しています。
- ・ 二女がとても興味を持っている中学校で授業や他の課外授業にも本人の意思で頑張っていけるのではないかと思います。
- ・ 勉強+αの考え方ができるようになってもらいたいです。
- ・ 自分が海外で教育を受けたので、日本の教育の量・質に疑問があるため。公立でバカロレアという点も非常に魅力的である。
- ・ 社会が大きく変化しつつあるので、そういう変化に対応できる子供であってほしいと思うのと、吹奏楽に興味があるので本人が望んでいる。
- ・ 定員が少ないように感じた。入れるのか不安。希望者は入れるようにしてほしい(できるだけ)
- ・ 国際バカロレアに期待しております。
- ・ なかなか入学は厳しいかもしれませんが、今できることを精一杯やって準備していこうと思います。
ありがとうございました。
- ・ 是非入学させて頂きたいと思うが、受験倍率も非常に高いと思うので、子供のこれからのやる気を起こさせるようなサポートをしていかなくてはと思っています。
- ・ 本人がイギリスの小学校が楽しかったそうで(現在保育園ですが4歳から小学校入学だったので)、日本より海外の教育がいいとの事で今からカリキュラムを選べる同校を希望しています。

●どちらかといえば思う

- ・ 教育内容は素晴らしいと思うが上辺だけになるのではないかと不安。
- ・ 身につける事でムダなものはないと思うので、子供自身、行きたいと言えば行かせると思う。
- ・ 主体的に物事を考えて行動が出来るのではないかと思います。
- ・ 入学させたいと思うが、英語が重視なのでついていえるのかが心配。
- ・ この様な学校へ行く事ができれば大変良いと思いますが、人数が少ない上に倍率も高いものになると

5 あなたにお子様がいとしたら、国際バカロレア認定校に入学させたいと思いますか

〈なぜ、そう思うのか理由をお聞かせください〉

思います。私立との試験日が同じでは子供の気持ちも納得できないと思います。別日の設定をお願いします。

- ・ 今までにない仕事に就く可能性が高いときき、自ら考えて実行していく力をつけてほしいと思っています。
- ・ 文武両道ではない？
- ・ バカロレアのディプロマを取るために通わせたいが、IBコースでないのであれば、県内の他中・高の雰囲気や進学状況を見て考えたい。
- ・ 初めての試みが多く、うまくいくのか、子供に合うのか、不安に思うが、どちらかといえば、思う。
- ・ 希望していますが、定員が少ないです。
- ・ 公立学校で国際的な水準の学習ができるのは良いと思うが中学校から詰め込まず小学校でも取り組んでどうか。
- ・ 入学試験の定員の競争率が激しそうですね。
- ・ 距離的なものがあり、寮や交通機関の配慮がほしい。中央集権的でなく教育を公平に受けられる環境が均等に与えられたらありがたいです。
- ・ 県立中・高も最初はとても人気があったが、年数がたつにつれ、学力の低下などが話題になり、その点心配である。
- ・ 東・中央・西と1校ずつあれば良いのと思う。
- ・ 共感出来る内容が多く有り、積極的に行われる学習に興味があります。広い視野で物事を見、自分の足元を見直す、その事から他者を大切にし、又、自分自身を大切にしている。日本人に少ない自己肯定感を高く持つ人間になっていくよう学んで行ってほしいです。
- ・ 課題活動や授業もレポート等で部活動・趣味活動はできるのか。できるようもう少し重視してほしいと思いました。
- ・ 子供の可能性を伸ばしてくれるいい学校に興味があります。
- ・ 進学後について、県内大学のIB受け入れがないという事だが、高校卒業後の最終学歴で大学進学を希望する場合の心配がある。世界的にみれば大きな希望のもてるプログラムだとは思いますが。
- ・ 大変行かせたい学校ですばらしいと思いましたが、我が子にはレベルが高すぎるようにも感じました。
- ・ 初めての取り組みなので子供が学習についていけるのか不安がある。中学になればバスケットボールをしたいようなのでクラブ活動に制限があるので本人が行きたがらないかも？
- ・ 思うが、(学力の)ハードルが高すぎ。チャレンジできないと思った。
- ・ これからどのようにこの中高が盛り上がるのかを皆が気にしていると思います。事前のふれこみだけ大きくて中身はともなうのかと思います。教員のレベルも気になります。
- ・ 中学校の定員が60~80名、とても狭き門のように感じます。
- ・ バカロレア校の教育が子供に合っているか？迷う所があります。
- ・ 共働きなので、家庭でのフォローは十分できないため、入学させたいが、本人・親への負担が大きいだろうなあと思いました。
- ・ 現在、公立中学校でもこのような考え方で教育が行われているが、徹底されていないのが現状。このようなカリキュラムのもと、生徒にそれぞれの力が確実につくのであれば魅力的。
- ・ 地元の中学校や高校に比べたら、やはり魅力的だとは思いますが。興味はあります。

●どちらかといえば思わない

- ・ 我が子はとてもめんどくさがり屋なので、家庭学習が増えたり、自分で調べたりすることにむいてないと思う。本人のやる気しだいだとは思いますが・・・。
- ・ 教員が確保できるか不安があるから。
- ・ あまりにも定員数が少ないので、国際バカロレアには大変魅力を感じますが、高校でもIBコース20名となると、その枠の中に入る様目指していき、不合格の場合、通常の公立中に行かせるというのはリスクが大きすぎます。それならば私立を目指そうと思います。大変残念です。
せめて私立と受験日を別にしてもらえると挑戦させたいです。是非、受験日の検討をお願いします。
- ・ 選択するのは子供に任せるが大変だなと感じる。入試に英語があるかわからなくても小学校の英語が必須でない現在、入学してからの差が、塾に行ってる子、行っていない子でひらいていたり、家庭の収入状況によりわかれてしまうのではと思います。あと高知ではやはり卒業してからの就職とかに影響があるように思いま

5 あなたにお子様がいとしたら、国際バカロレア認定校に入学させたいと思いますか

〈なぜ、そう思うのか理由をお聞かせください〉

若い子が県外に出て、高知の人口減少が心配です。

- ・ 不確定要素が多い。
- ・ 時間に制約が大きいですね。
- ・ 先が不透明過ぎて不安。他校でもいいのでIB卒のお子さんの進路を知りたい。
- ・ 子供が実験されているようで嫌。入学したら苦労しそう。
- ・ 高知県の教育でこの様なプログラムについていけるのか不安です。
- ・ 公立中学校に進学するのであれば、国際中学校に入学させたいと思うが、現時点では私学に入学させた方が良いのではないかと思う(総合的に)
- ・ 課外自主学习が大変そう、ついて行く事ができるか不安。
- ・ 子供が英語に興味があればいい。
- ・ プログラム実施状況を鑑みてからでないと、南中高と同じようになるのであれば、入学させたいとは思わない。
- ・ 南と西はレベルが違うから、南と西でわけたほうが良いので廃止はよくない。
- ・ 理念は分かりましたが、それを実行するだけの力があるのかと不安。特に具体的なカリキュラムや教員の力。

●思わない

- ・ 理念は素晴らしいが実際、どうなるのか分からないため(入学者のレベルが不明です)今の時点では私立の方が将来が見通せるように思います。
- ・ 自宅から遠いので。
- ・ どうせIBに入学させるなら、海外のIBに入れた方がより質の高い学びの環境になると思うから(私自身が海外高校・大学卒業のため)

●無回答・わからない

- ・ 地元の公立中学校よりは魅力を感じた。
- ・ バカロレアの素晴らしさは理解できたが、本当にこの高知でこのような学校が成り立っていくのか、疑問しかわからない。形だけにとどまるのではないか。
- ・ わかりません。
- ・ もっと具体的な事が決まらなければ、どちらとも言えない。
- ・ 本人の意思次第。
- ・ 様子をみて、どのように学校が運営されていくのか知ってから考えたい。
- ・ 卒業後の進路について、不安が大きく判断に苦しんでいる。
- ・ 自身が国際関係の勉強をしたいと子どもの頃から思っていたので、とても興味がありますが、実際に自分の子どもを通わせるかどうか考えると、その判断材料は少なすぎると感じました。IBが何なのかはなんとなくわかりましたが、「だからこれがどう役に立つのか」というのはよくわかりませんでした。
- ・ わからない。